

診療計画説明書 経尿道的膀胱結石摘出術

終了基準		・発熱がない ・頭痛など腰椎麻酔後の影響がない ・濃い血尿がみられない ・排尿困難がない ・痛みのコントロールができています				
経過	入院日・手術前日	手術当日		術後1日目	術後2日目	術後3日目(退院まで)
		手術前	手術後			
日付	/	/	/	/	/	/
達成基準	<ul style="list-style-type: none"> 手術について理解できる 手術を受ける身体的準備ができています 	<ul style="list-style-type: none"> 頭痛や吐き気など麻酔の影響がみられない 発熱、血圧、呼吸などの状態に異常がない 濃い血尿がない 尿の管から持続的に尿の流出がある 				<ul style="list-style-type: none"> 排尿困難がない
検査処置	<ul style="list-style-type: none"> 入院前に外来で検査します。 身長、体重・心電図、レントゲンの検査があります。 ストッキングのサイズを測ります。 必要時、除毛します。 名前を確認するためのバンドを右手に巻きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 弾性ストッキングを履きます。 時計、指輪、入れ歯をはずして、手術用に準備された寝衣に着替えてください。 		<ul style="list-style-type: none"> 歩行と同時にストッキングが脱げます。 朝、6時ごろ採血があります。 		<ul style="list-style-type: none"> 退院の際、名前を確認するためのバンドをはずします。
薬剤	<ul style="list-style-type: none"> 必要であれば、寝る前に下剤、眠剤を希望できます。 内服中の薬があれば、医師、看護師にお知らせください。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師より内服指示があれば、朝7時に内服していただきます。 点滴をするための針を腕に入れ、朝から点滴をします。 点滴をしながら手術室へいきます。 		<ul style="list-style-type: none"> 夕方の点滴が終了しだい、点滴の針を抜きます。 指示があれば、抗生剤の内服薬が開始となります。 		<ul style="list-style-type: none"> □排尿ができ、痛みや出血がひどくなければ退院できます。
食事	<ul style="list-style-type: none"> 常食または治療食がです。 	<ul style="list-style-type: none"> 午前手術は起床後より絶飲食です。 午後手術は朝食後より絶飲食です。 	<ul style="list-style-type: none"> 帰宅後、許可が出れば4時間後より水分のみ開始となります。それまで絶飲食です。 のどが渇けば、うがいはできます。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝から常食または治療食がです。 		
安静度	<ul style="list-style-type: none"> 病院内であれば、自由です。 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内のみ自由です。 	<ul style="list-style-type: none"> 翌朝までベッド上安静のため、頭を上げたり、座ったり、歩行することはできません。 寝返りをうつことはできます。 	<ul style="list-style-type: none"> 病棟内を歩くことができます。 		
排泄			<ul style="list-style-type: none"> 尿の管がはいっています。 排便がしたい場合は、お呼びください。手術後8時間が経過していれば、看護師介助にて排便時のみトイレ歩行(状態により車椅子使用)できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 歩いてトイレに行くことができます。 	<ul style="list-style-type: none"> 経過をみて尿の管を抜きます。 	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 入浴、シャワーをしてください。爪をきってください。 			<ul style="list-style-type: none"> 午前中に体を拭きに伺います。 	<ul style="list-style-type: none"> 尿の管が抜けしだいシャワー・入浴可となります。 	
指導説明	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活の説明 手術についての説明 手術承諾書を提出してください。 手術に必要な物品を確認します。 化粧・マニキュアを落としてください。 ご不明の点は主治医、看護師にお尋ねください。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後の説明 尿道に管が入っているので、管の刺激で尿道が痛むことがあったり、おしっこがしたい感じがしたり、排便がしたい感じがしますが、我慢せずにお知らせ下さい。 麻酔を使用しているため、頭痛や吐き気がすることがあります。 その際には痛み止め、吐き気止めを使用しますのでお知らせください。 	<p style="text-align: center;">おしっこがしたくなくても 力まないでください！</p>		<ul style="list-style-type: none"> 退院後の生活・外来受診について説明があります。

※病名等は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わります。
 ※入院期間や治療内容は現時点で予想できるものであり、症状により変わります。